

(別表第1の4)

事業所名 グループホームひがし野

## 目標達成計画

作成日: 平成 23 年 6 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向け取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	2	地域の中でのグループホームとして今後、新しい役割を持つ。また地域との交流の機会を今以上に多く持ち、共生できるように努める。	より地域の一員としての役割を持つ事ができる。	運営推進会議やグループホーム連絡会等で、地域を巻き込んだ活動内容を提示及び協力を求める。	12 か月	
2	33	看取りについての研修及び職員教育体制を図る必要がある。 また、看取りについての職員一人ひとりのスキルアップと共に、現時点での達成を見極める必要がある。	定期的(6か月に1回程度)に看取りについての研修への参加及び勉強会を開く。	看取り介護について職員全体の方向性の統一、また職員一人ひとりのスキルアップと共に専門職における役割の認識を踏まえた研修、職員教育を図る必要がある。	24 か月	
3					か月	
4					か月	
5					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。